



# Greening Integration in Asia



## How Regional Integration Can Benefit People and the Environment

IGES White Paper V 2014

Publication available soon

アジア太平洋地域では、急速な経済成長と同時に大気汚染や水質汚濁といった環境破壊が顕在化しています。一方、アジア太平洋地域では2015年のアセアン共同体設立をはじめとして地域協力・統合の動きが加速しています。IGESでは、2年に一度、アジア太平洋地域における重要な政策アジェンダに焦点を当てたIGES白書を発表しています。IGES白書Vでは、IGESの研究成果を踏まえ、地域統合をどのようにグリーン経済と持続可能な開発の促進につなげるか論じています。

# IGES白書V—グリーンなアジア地域統合を目指して

## いかにアジアの地域統合を人々と環境への便益につなげるか

近日  
刊行予定

IGES白書Vは「グリーンなアジア地域統合を目指して：いかにアジアの地域統合を人々と環境への便益につなげるか」をテーマに、IGESの研究成果を踏まえ、現在活発化しているアジア太平洋地域の地域統合に向けた動きがどのようにグリーン経済と持続可能な開発の牽引力となり得るかについて論じています。

アジア太平洋地域は、中国やインドなどの新興国に代表されるように急速な経済成長を遂げていますが、同時に大気汚染や水質汚濁といった環境破壊、あるいは所得格差の拡大といった社会問題が深刻化しつつあります。また、この地域では2015年のアセ

アン共同体設立や環太平洋経済連携協定(TPP)交渉など地域協力・統合の動きが加速しています。IGES白書Vでは、所得格差の指標や環境指標の経年変化に基づき現行の経済発展パターンが持続可能な開発の要件を満たしていないことを示した上で、貿易と投資の自由化を通じた経済統合に重点を置く現行の地域統合プロセスの問題点を指摘しています。その上で、アジア太平洋地域の地域協力・統合に関するIGESの研究成果に基づき、地域協力・統合を短期的な国益のみならず持続可能な開発の促進につなげていく、グリーンな地域統合のあり方を論じています。

### グリーンな地域統合への道筋

アジア太平洋地域は、経済発展の度合いや政治形態が異なる多様な国々で構成されているため、グリーンな地域統合を進めるためには柔軟な段階的アプローチが必要と考えられます。IGES白書Vでは以下のような段階的アプローチを示しています。

まず、各国の利害が一致しやすい分野での自発的な地域協力を進めることで、各国間の信頼及び地域協力の効果に対する信頼を養

とともに、各国の地域協力実施に関する能力を構築する。さらに地域協力を通じて各国間の開発格差の是正を進める。  
—このような条件整備を進めた上で、強制力をともなった各国共通政策といった、より深化した地域統合の実現を目指していく。

IGES白書Vでは、地域統合が持続可能な開発と関連している分野として、森林保全と木材貿易、大気汚染基準、技術移転、水資源管理などの8つの事例を取り上げ、直面する問題を分析し、地域統合をこれらの問題解決につなげていくための提言を行っています。

#### 貿易・投資自由化における持続可能性の保障

現行の地域統合プロセスにおいて重点が置かれている貿易・投資自由化を、持続可能な開発につなげることが重要です。すなわち、貿易・投資の活発化によってもたらされる持続可能な開発の機会を活用・持続可能性リスクに対する対策を立てることが必要です。IGES白書Vではこの観点から以下のような提言を行っています。

- 新規の貿易・投資協定あるいは協定の改定に際し包括的な持続可能性影響評価の実施を義務付けること
- 環境物品・サービスに対する優遇関税措置の導入
- 持続可能な方法で生産された素材・物品に対する地域認証制度や、優良リサイクル業者の認証制度の確立
- 投資活動に対するサステナビリティ報告の義務付け



#### 地域機関の強化

グリーンな地域統合の実現には強力で能力のある地域機関が必要であり、そのために現行の地域機関を強化する必要があります。強化の方策としては、適切な財源措置及び人員配置をするとともに、地域協力・統合に関する課題設定、調整、進捗測定と評価においてより積極的な役割が担えるようにより広い権限を与えることなどが挙げられます。IGES白書Vでは、強化された地域機関が以下のような役割を担うことを提言しています。

- 持続可能な開発に関する重要な指標の計測・評価
- 実施能力の低い国に対する支援
- 資金調達機能
- 知識仲介機能
- 持続可能性に関する地域的研究プログラム
- 地域協定交渉及び各国共通の基準・規則の策定における主導的役割

#### 各国レベル、地方レベルでの能力構築

政府や公的機関をはじめ、各国レベルあるいは地方レベルの様々な主体の能力が限られていることがグリーンな地域統合実現への大きな妨げとなっています。この問題には喫緊に対処する必要があります。IGES白書Vでは、以下の2つの能力構築の必要性を提言しています。

- 政策策定・実施及び進捗の計測・評価に関する能力
- 地域的・国際的政策プロセスに効果的に参加する能力



#### IGES白書とは?

IGESでは、2年に一度、アジア太平洋地域における重要な政策アジェンダに焦点を当てたIGES白書を発表しています。

これまでの白書(Ⅰ~Ⅳ巻)はこちら:  
<http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/taglist.php?tid=101>

#### お問い合わせ

公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)  
〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口2108-11  
Tel: 046-855-3700 Fax: 046-855-3709 E-mail: [iges@iges.or.jp](mailto:iges@iges.or.jp)  
URL: <http://www.iges.or.jp>